● Title : **ToonTalk**

● ﾀｲﾄﾙ : トゥーントーク

● Artist : **Ken Kahn**

● 作家 : ケン・カーン（ｱﾒﾘｶ）

作品の概要

ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲﾝｸﾞｹﾞｰﾑのようなｹﾞｰﾑ世界に、ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞの要素が入りこんでいます。この世界の物体にはそれぞれﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ的な性質がうめこまれています。例えば数字の1と1を重ねあわせると、どこからか足し算を担当するﾈｽﾞﾐがあらわれてきて、それを2に変えてしまうのです。工夫しだいで複雑なﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞも可能です。

このﾃﾞﾓについて

いろいろなﾓﾉを動かしたり重ねたりして、なにが起きるかを試してみてください。ｽﾃｨｯｸ（魔法のつえ）はｺﾋﾟｰ、掃除機（ﾀﾞｽﾃｨ）は数字や文字を吸い込みます。

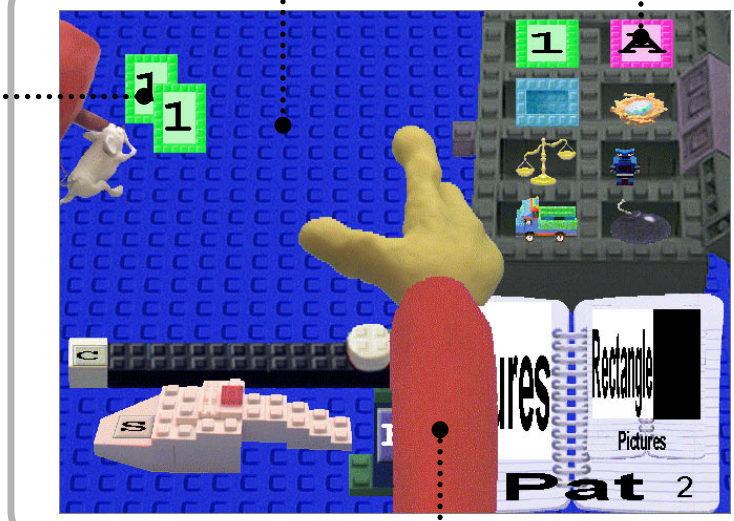
使い方のﾎﾟｲﾝﾄ

3) つかんだものを箱の外に出してみましょう。

もういちどｸﾘｯｸすると、つかんだものをはなせます。

2) 箱の中のものを指さしてみてください。

それがつかめるものなら、ゆらゆらとゆれます。ｸﾘｯｸすると、それをつかめます。



4) 「1」に「1」を重ねるとどうなるでしょう？

1) マウスを動かすと、この手が動きます。

Profile

ケン・カーン（Ken Kahn）●MITでコンピューター科学の博士号を得、約20年間に渡って子供向けのコンピューター言語やコンピューター・アニメ、プログラミング・システムの研究に勤しむ。MIT、ストックホルム大、ウプサラ大での教職を経、8年間ゼロックス・パロアルト研究所（PARC）に在籍。フィルム・フェスティバル、劇場、ケーブル・テレビで公開されるいくつかのコンピューター・アニメを製作する。1992年には子供たちがプログラミングを楽しむための、アニメ化されたプログラミング環境を作る。彼はまた、トゥーントークの根本的な技術面をカバーする特許を所有している。